

全国 15 生協の職員が学び合い競い合う 第 11 回全国生協安全運転大会 11月8日(金) コープあいち新城安全運転センターで開催

生活協同組合コープあいちをはじめ全国の生協では、安全運転を重点課題として宅配事業を中心に事業を展開しています。

安全運転意識の向上と事故削減を目的に、「全国生協安全運転大会」が開催されます。
(主催: 日本生活協同組合連合会/東京都渋谷区渋谷 3-29-8) 全国 15 生協の職員が、宅配事業の運転訓練に特化したコースを持つコープあいちの新城安全運転センターに集まり、運転技術と道路交通法規の知識を学び、競い合います。本大会をぜひ取材・ご紹介ください。

●第 11 回全国生協安全運転大会

一日目: 2024年11月7日(木) 14:00~17:30

ホテルアソシア豊橋

二日目: **メディア取材可能**

2024年11月8日(金) 8:40~13:20

コープあいち 新城安全運転センター (愛知県新城市黒田字草場48番地12)



●スケジュール

11月7日(木) ホテルアソシア豊橋

14:00 開会式 14:20~交通法規試験・安全運転講習・グループ交流

11月8日(金) コープあいち新城安全運転センター

8:40 開会あいさつ

9:00 競技(法規走行競技・技術走行競技)

*15生協の職員が実際の配達を想定したコースで運転技術を競います。

(競技の詳細は別紙資料をご参照ください。)

12:45 表彰式・閉会式 (13:20終了予定)

コープあいちは今後も、地域に安心を届ける生協として安全運転教育・訓練を通して、職員の安全運転意識の向上に取り組んでいきます。

■お問い合わせ先

(TEL) 052-703-1257 広報広聴デジタル推進部: 稲嶋

生活協同組合コープあいち

理事長: 森 政広(もり まさひろ) 組合員数56万人 総事業高651億円(2023年度)

〒465-8611 名古屋市名東区猪高町大字上社字井堀 25-1

TEL 052-703-6022 FAX 052-703-3387

<https://coopaichi.tcoop.or.jp>

次ページ以降に資料を添付しております。あわせてご覧ください。

第 11 回 2024 年全国生協安全運転大会について

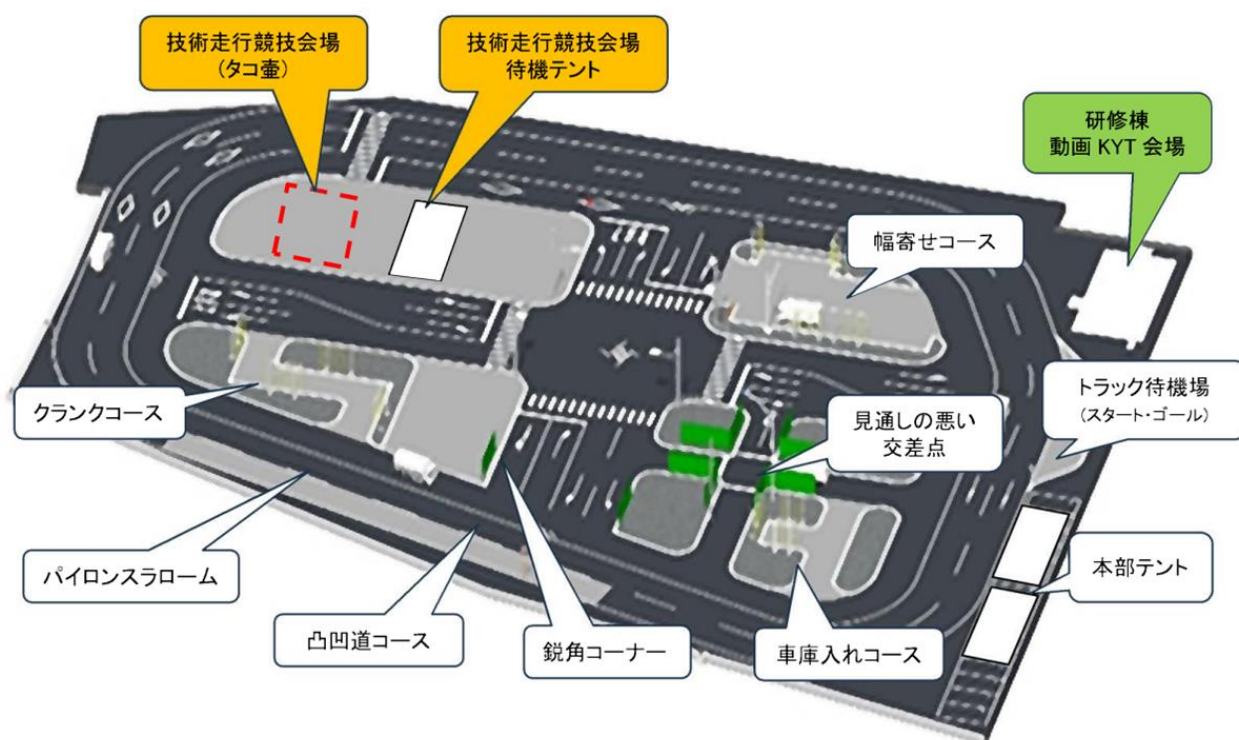
(11 月 8 日(金)開催)

1. 開催目的

運転技術と道路交通法規知識を他生協の職員同士で学び競うことで、自分自身の技術、知識を振り返る機会とし、同時に安全運転意識の向上を図ります。

2. 走行競技コースについて

■コースイメージ図



No.	施設・コースなど	No.	施設・コースなど
①	研修棟・動画 KYT 会場	⑧	車庫入れ(バック)
②	トラック待機場・スタート・ゴール地点	⑨	遮蔽塀(見通しの悪い交差点)
③	本部テント(2張)	⑩	点滅信号(黄色)
④	凸凹道	⑪	クランク
⑤	パイロンスラローム	⑫	鋭角コーナー
⑥	車線変更路	⑬	タコ壺競技会場
⑦	幅寄せ	⑭	タコ壺待機テント(1張)

*コープあいち 新城安全運転センターは、実際の配達を想定し、宅配事業の運転訓練に特化したコースづくりをしています。

2. 各競技ルール・採点方法

11月7日：筆記試験(道路交通法規に関する100問・100点満点)

11月8日：法定走行競技(200点満点)・技術走行競技(100点満点)

合計400点満点で競う

■法定走行競技(200点満点)

- ①走行時間を6分とし、経過1秒ごとに1点を減点、最大延長8分で失格。
- ②調布自動車学校教官が添乗し、法規走行や安全確認の実践度合をチェックシートに基づき採点。
- ③「幅寄せ」「車庫入れ(バック)」「クランク」「鋭角コーナー」については、パイロンやポール、縁石に接触した時点で失格。その他のコースでのパイロンやポール、縁石への接触は1回につき30点の減点。
- ④「幅寄せ」「車庫入れ」については、規定の停車位置まで車体を誘導することでコースクリアとし、未完了の場合は50点の減点。
- ⑤その他、添乗員・審判員・事務局が危険及び競技続行不可能と判断した場合はその場で失格。
- ⑥トラック荷台にボウル(700mlの容量に500mlの水)を設置し、こぼれた水の量に応じて減点(10mlごとに3点減点)。

■技術走行(タコ壺)協議(100点満点)

- ①6メートル四方の囲みに入り、切り返しを行って囲みから出てくる競技。
- ②規定走行時間は2分とし、10秒経過毎に5点減点。最大延長4分でタイムアウト失格。
- ③バーやパイロンへの接触があった時点で失格。
- ④バックする際は、後方の安全確認を行うと共にバックブザーは3回以上鳴らしてから後退を開始。後方の確認がない場合は10点減点、ブザー警報が2回は2点減点、1回は5点減点、0回は10点減点。
- ⑤時間経過とバックブザー回数での減点合計が100点を超えた場合は、マイナスの加点はせず、競技得点を0点とする。

3. 使用車両

普通免許区分2駆ATトラック

《参加生協》

生活協同組合コープさっぽろ、生活協同組合コープあおもり、生活協同組合コープあきた、生活協同組合コープみらい、とちぎコープ生活協同組合、生活協同組合コープながの、生活協同組合パルシステム埼玉、生活協同組合パルシステム千葉、生活協同組合ユーコープ、生活協同組合コープみえ、生活協同組合コープぎふ、生活協同組合コープあいち、京都生活協同組合、生活協同組合コープこうべ、エフコープ生活協同組合 計15生協

(各生協から1~2名の職員が選手として競技に参加)